これで、以前はアプリにログインと登録の機能を実装し、今ではログアウトとログインができました。

しかし、ログインをクリックすると、すべてが停止し、実際には何も起こりません。

開発者として知っていても、ユーザーとそのすべてを試すためにFirebaseのサーバーと通信している背景には多くの苦労がありますが、ユーザーはそれを知らないのです。本当に感動的です。

それでは、ロードインジケータを追加して、ユーザーに何かが発生していることと、スタックしていないことを示しましょう。

そして、それを行う最も簡単な方法は、単にモーダルプログレスHUDパッケージを追加することです。そして、それを依存関係として取得し、他のすべての依存関係のすぐ下にあるpubspec.yamlファイルに追加し、package.getをヒットして取得します。今

それが完了すると、登録画面にインポートできるようになります。

したがって、それはmodal\_progress\_hud.dartと呼ばれ、それを使用するように指示する方法は、足場の体の中にあるすべてのものを簡単にラップすることができ、このプロパティコードinsyncCallを使用してスピンまたは停止させることができます姿を消す。

したがって、このプロパティがtrueに等しい場合はスピンし、falseに等しい場合は破棄されます。スピンが進行中かどうかを判断するには、showSpinnerと呼ばれるブール値を作成する必要があります。そして、最初は正しく回転してはいけないので、それをfalseと等しくすることから始めます。

そして、そのモーダルプログレスHUDウィジェットで足場の本体内のすべてをラップします。そして、必要なパラメーターであるinsyncCallを追加します。これはshowSpinnerの値に等しく設定されます。

だから、それは間違っていることから始まりますが、ある時点で、つまりユーザーが登録ボタンを押すと、それから私たちはそれを回転させ始めます。

したがって、trueに設定する必要があります。

また、Flutterのすべてがリアクティブであるため、セット状態を使用する必要があり、セット状態内でshowSpinnerをtrueに設定します。

したがって、ビルドメソッドを再度呼び出して、スピナーの回転を開始します。

登録画面に戻ると、ボタンをクリックするとすぐに回転が始まり、実際には停止しません。

そのため、いつ停止するかを指定する必要があります。

登録ユーザーを実際に取得したら、おそらく停止するはずなので、おそらくこのあたりです。

別の設定状態を使用して、その内部でshowSpinnerをfalseに設定できます。

それでは、保存をクリックして前の画面に戻り、登録をクリックして新しいユーザーを登録しましょう。彼にjack@email.comと電話して、トラスティ123456をパスワードとして追加し、[登録]をクリックします。

そのため、認証が完了するまでにかかる時間のスピナーがわかります。

そして、それが完了すると、それは却下され、次の画面がスタックにプッシュされます。

だから、それははるかに優れたユーザー体験ですagreeあなたは同意しませんか？チャレンジとして、ログイン画面にスピナーを追加して、同じようなエクスペリエンスを提供できるようにしてください。

ビデオを一時停止して、試してみてください。大丈夫。

したがって、もちろん、モーダルプログレスHUDをインポートすることから始め、それが完了したら、スピナーを表示する必要があるかどうかを保持するブール値を作成し、再びfalseとして開始します。

そして、今度はモーダルプログレスHUD内のすべてのボディをラップし、AsyncCallのコードであるそのプロパティを追加し、showSpinnerプロパティと等しくなるように設定します。 。そして再びボタンを押すと、すぐに設定状態を使用してshowSpinnerをtrueに設定します。

そして、実際にユーザーを取り戻し、ログインに成功したら、falseに戻します。さて、これで終わりです。

そこで、ログイン画面と登録画面のスピナーを用意しました。そして、以前に登録したユーザーでログインすることで、テストして実際の動作を確認できます。次のレッスンでは、「チャット画面用のコードの作成を実際に開始し、ユーザーがクラウドFirestoreにメッセージとして入力するデータを保存します」。

そのため、すべてが近づいています。次のレッスンでお会いしましょう。